

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月7日(14:00~15:30) 令和6年10月30日(14:00~15:30)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	14名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	8人	0人	14人

前回の改善計画	・「暮らしの情報シート」を有効活用できるように書式の見直しを行う。新規ご利用者の利用に伴い、どういった情報が早く必要で、どのようなアプローチが適切なのか等日々の気付きも含め、記入し易い情報共有ツールとして取り入れていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・「暮らしの情報シート」は十分に活用できなかったが、その分、タブレット内に利用開始前後の有効な情報を落とし込み、共有しながら適切なアプローチを模索した。そして、ご利用者、ご家族の不安や課題解消に繋がった。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0人	10人	3人	1人	14人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3人	11人	0人	0人	14人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6人	8人	0人	0人	14人
③	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4人	9人	1人	0人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・サービス開始前の事前訪問にて状態確認し、ニーズを汲み取り、現在置かれている状況を把握した。利用開始後はコミュニケーションを密に取り、事前情報では見えてこない部分を注視しながらご本人に見合った対応ができるように努めた。 ・安心してサービスを利用していただけるとのご利用者、ご家族の話に耳を傾け、些細なことでも必要と感じた情報をタブレットに落とし込み、共有を図った。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・新規利用開始までの期間が短く、情報収集と共有不足により、不安を抱えたまま支援に入ってしまう場面があり、相手にも不安を与えたのではないかと感じた。また、その後の関りの中で生じた問題提起に対して進捗情報を記録に残すことができていなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・新規利用開始の前日及び当日に小ミーティング(朝・夕礼)にて重要なポイントを抽出し、共通認識を持つ。利用開始後はタブレット内の情報を密に落とし込み、記録を整理しながら迅速に周知・共有を図り、必要なケアの提供に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月7日(14:00~15:30) 令和6年10月30日(14:00~15:30)
2.「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	8人	0人	14人

前回の改善計画	・「暮らしの情報シート」を有効活用できるように書式の見直しを行う。新規ご利用者の利用に伴い、こういった情報が早く必要で、どのようなアプローチが適切なのか等日々の気付きも含め、記入し易い情報共有ツールとして取り入れる。そして、その方の「～したい」という意向に重点をおき、関わっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・「暮らしの情報シート」は十分に活用できなかったが、担当を中心に個別ケアを計画し、ご本人の「～したい」という意向を探り、可能な限り実現へ向けて取り組めた。実施後は、満足度や達成感等の感情を含め、些細な反応を記録に残し共有した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0人	7人	7人	0人	14人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0人	9人	5人	0人	14人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1人	10人	3人	0人	14人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1人	6人	6人	1人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・日々の関わりの中でご本人の「～したい」を知り、関りを持ちながら可能な範囲で実現に向けて職員間で話し合い前向きに検討できた。 ・疎通困難な方に対して、行動、表情、様子などから情報の把握に最大限努力した。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・「～したい」=外出と安易に結び付け易い傾向にあった。日々のケアの中で十分に関われているのか疑問に感じた。 ・時間や業務の関係で半ば諦めてしまい、ご利用者の希望を叶えられないことがあった。 ・細かなアプローチなどの話し合いができないご利用者も多かった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・担当を中心にご本人と真摯に向き合い、気持ちを尊重し、できることに目を向けながら意向(「～したい」)を汲み取り、個別ケア計画を実施する。そして実施後の評価(振り返り)をすることで次の新たなニーズへ繋げていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月7日(14:00~15:30) 令和6年10月30日(14:00~15:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	5人	2人	14人

前回の改善計画	・看護師、作業療法士の専門的な視点から現在の状態、状況を見直し、他職種協働にてセンター利用時に在宅環境に適応できるような援助方法を検討する。その為に、「暮らしの情報シート」の書式を見直し、日々の気付きも含め、記入し易い情報共有ツールとして活用していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・「暮らしの情報シート」は十分に活用できなかったが、看護師、作業療法士の専門的視点も踏まえ、全職員で現在の状態、状況を見極めながら、その方の意向を尊重した援助を行うことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	3人	8人	3人	14人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4人	10人	0人	0人	14人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2人	6人	5人	1人	14人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5人	9人	0人	0人	14人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3人	10人	0人	1人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・専門職の観点からセンターと在宅での食事環境を見比べ、自力摂取可能な環境を整えた。併せて、ご家族への指導も行い、対応の均一化を図った。 ・ミーティング内での話し合いや日々の密な記録、職員間での会話の中で、情報を共有・更新し、次の援助に繋げた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・変化に気付き、それを共有できても、そこから先の改善に向けての進展がないことがある。 ・情報を持っているがまとめきれず、周囲に発信することがあまりできなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ご本人の気持ちや少しの体調変化にもすぐ気付けるように、目にした情報を落とし込み、更なる情報共有ツールとしてこれまで以上にタブレットを活かしていく。(タブレット内に暮らしの情報シートに替わる書式を設ける)そして、その先の課題解決に向け、担当を中心にケアマネと情報の見える化(進捗状況の発信)を図り、多職種協働で取り組んでいく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月7日(14:00~15:30) 令和6年10月30日(14:00~15:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	14名

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	7人	1人	14人

前回の改善計画	- 引き続き、感染症対策を講じ、地域活動(まちなね)にご利用者と共に参加し、地域の方々と交流する。また、担当以外の職員も関われるように調整していく。 - 地域資源について学習会を実施し、ご利用者がその地域で何処とどのように繋がっているかを分かり易く確認出来るようなエコマップを作成する。そして、適切な地域資源を継続して活用できるように支援していく。
前回の改善計画に対する取り組み結果	- 地域活動(まちなね)には定期的に参加し、地域の方々と交流できたが、ご利用者との参加はできず、担当以外の職員の参加は少なかった。 - 現時点においてエコマップは作成できていない。まずは分かる所から確認し、関係性や役割を理解していく。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1人	10人	3人	0人	14人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3人	9人	1人	1人	14人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2人	6人	6人	0人	14人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	6人	6人	1人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
「まちなね」に参加し、体操を行ったことで、地域の方々と交流することができた。また、福祉に対する知識がまだまだ不足していると感じることができた。 - 日課やご家族、友人等の関係を把握し、崩さないように支援を組み替えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- ご利用者がどこまで地域と繋がっているのか十分に把握できていない。 - 地域資源についての学習会が開催できず、エコマップの未作成の状態。自ら知ろうとする姿勢も足りなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 地域活動(まちなね・地域団体の集まり)により多くの職員が(地域向けの学習会を企画するなど)参加し、積極的に関わる。そして、地域の方々と交流し、関係作りに努める。参加後は、議事録及び口頭での伝達にて活動内容の周知・共有を図る。 - 地域資源について学習会を実施し、ご利用者がその地域で何処とどのように繋がっているかを分かり易く確認出来るようなエコマップを作成する。そして、適切な地域資源を継続して活用できるように支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月7日(14:00~15:30) 令和6年10月30日(14:00~15:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	14名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	8人	6人	14人

前回の改善計画	・地域資源について学習会を実施し、ご利用者がその地域で何処とどのように繋がっているかを分かり易く確認出来るようなエコマップを作成する。そして、適切な地域資源を継続して活用できる様に支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・現時点においてエコマップは作成できていない。まずは分かる所から確認し、関係性や役割を理解していく。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1人	6人	6人	1人	14人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2人	9人	3人	0人	14人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2人	12人	0人	0人	14人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2人	10人	2人	0人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・変化があった際にはタブレット内に重要記録として☆印や「変化あり」を入れ残し、情報共有している。そして、適切なサービス提供に繋がっている。 ・突発的な対応にも迅速、柔軟に対応できている。また、多職種、ご家族、他事業所との連携力もしっかりと図れている。 ・ご近所、民生委員、かかりつけ医、薬局等の地域資源の活用場面も多かった。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域資源についての学習会及びエコマップの作成。 ・ニーズに応じて通い、訪問、宿泊が適切に提供されていたのか? 誰の為の援助なのか? 疑問に感じる事があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域資源についての学習会を実施し、ご利用者がその地域で何処とどのように繋がっているのかを確認できるエコマップを作成する。まず始めの取り掛かりはケアマネから情報を得ながらベースを作り、徐々に肉付けしていく。そして、その方に見合った地域資源が有効活用できるように支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月7日(14:00~15:30) 令和6年10月30日(14:00~15:30)
6. 連携・協働	メンバー	14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	6人	4人	14人

前回の改善計画	・地域資源について学習会を実施し、ご利用者がその地域で何処とどのように繋がっているかを分かり易く確認出来るようなエコマップを作成する。そして、適切な地域資源を継続して活用できる様に支援していく。 ・地域のイベントに参加する。(クリーン作戦、防災訓練等)
前回の改善計画に対する取組み結果	・現時点においてエコマップは作成できていない。まずは分かる所から確認し、関係性や役割を理解していく。 ・地域のイベント(クリーン作戦や防災訓練、学習会、フレイル予防等)に参加できていたが、一定の職員のみの参加であった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0人	7人	3人	4人	14人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0人	3人	4人	7人	14人
②	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0人	5人	4人	5人	14人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1人	1人	4人	8人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・新規利用開始前の事前訪問のタイミングで担当者会議を開催していた。 ・「まちなね」に参加し、事業者と地域の方との知識と関心に差があることを感じ取れた。 ・ご利用者を支える他機関と必要時、タブレットを介して連携が図れている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・サービス機関等々の会議は管理者に任せっきりの部分が多く他職員の参加機会がない。 ・登録ご利用者以外の地域高齢者や子供達が訪れることはない。また、呼び込めたとしても、対応できる場所がない。(ハード面の課題)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域資源についての学習会を実施し、ご利用者がその地域で何処とどのように繋がっているのかを確認できるエコマップを作成する。まず始めの取り掛かりはケアマネから情報を得ながらベースを作り、徐々に肉付けしていく。そして、その方に見合った地域資源が有効活用できるように支援していく。 ・引き続き、地域のイベント(クリーン作戦、防災訓練等)に多くの職員が参加できるように調整していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月7日(14:00~15:30) 令和6年10月30日(14:00~15:30)
7. 運営	メンバー	14名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	8人	5人	14人

前回の改善計画	・運営会議に職員が偏りなく出席できるように調整し、地域との関りを学ぶ。 ・地域と関わる機会を積極的に設け、更に広報誌の内容を充実させることで、地域との協働した関りをアピールしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・運営推進会議への参加調整が難しく、多くの職員が参加できるまでには至らなかった。 ・広報誌の内容の充実に取り組み、少ない機会ではあったが、地域との関わりは公表できた。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0人	6人	6人	2人	14人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	8人	1人	4人	14人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0人	8人	2人	4人	14人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0人	5人	5人	4人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ミーティングや日々の記録を確認し、ご利用者、ご家族・介護者、地域からの意見や苦情を真摯に受け止め、業務に反映している。 ・「まちなね」や地域の教室等への参加により、協働した取り組みができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所のあり方について意見を言う機会がなかった。現場の声を反映できるようにしたい。 ・運営推進会議には決まった職員のみ参加となっており、他職員の関りが持てていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・運営会議により多くの職員が出席できるように調整(5月、7月、9月計3回)し、地域との関りを学ぶ。その後、議事録及び口頭の伝達にて内容の周知・共有を図る。 ・地域と関わる機会を積極的に設け、更に広報誌の内容を充実させることで、地域との協働した関りをアピールしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月7日(14:00~15:30) 令和6年10月30日(14:00~15:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	14名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	3人	4人	14人

前回の改善計画	- 引き続き、小規模、特養、ヘルパー相互に交換研修(見学、体験業務)を行い、更なるサービスの質の向上に繋げる。 - 個々に自己研鑽、スキルアップの意識の向上を図り、部外研修に積極的に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	今年度は接遇に特化した係を設けなかった為、交換研修の実施はできなかったが、月1回の部内研修や回数は少なかったが、部外研修に参加し、業務を見直すことができた。また、日々の生活の中で、言葉使いや介護技術等に関し、自己研鑽できた側面も感じた。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1人	10人	1人	2人	14人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0人	7人	4人	3人	14人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	3人	3人	8人	14人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1人	8人	2人	3人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 参加可能な部内研修には積極的に参加し、研修で得た知識や技術を業務で実践できるように心掛けた。 - ミーティング内でリスクマネジメント(事故・ヒヤリハット)について振り返り、その都度予防策をたて、再発防止に努めていた。 - 疾病、内服薬、治療等をエビデンスの確かな所で学ぶように努めた。また、新規ご利用者の利用前の状態についても病識を把握するよう努めた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
部外研修に参加するだけで終わっている。せっかく良い研修に参加できても、知り得た内容を周りで共有できないのはもったいない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、個々の自己研鑽、スキルアップの意識向上を図る為、積極的に部外研修に参加する。参加後は研修係が内容を伝達できるような場を設定し、周知・共有を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月7日(14:00～15:30) 令和6年10月30日(14:00～15:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	9人	3人	2人	14人

前回の改善計画	・ 接遇目標を立てる他、毎月の気付きシートの提出により個々の接遇意識の継続を図る。 ・ ミーティング時、スピーチロックに繋がりを振り返り、確認し、是正する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ 定期的にミーティング内において身体拘束、虐待に繋がりを振り返りを行なった。日々の業務の中で不適切ケアを確認した際には、その場で注意しあえる関係性を築きたい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8人	6人	0人	0人	14人
②	虐待は行われていない	9人	5人	0人	0人	14人
③	プライバシーが守られている	2人	12人	0人	0人	14人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2人	8人	3人	1人	14人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1人	12人	1人	0人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ ご利用者への声掛けの工夫や職員間での情報交換時の声の大きさには注意している。 ・ スピーチロックの研修を開催したり、ミーティング内にて不適切ケアが行われていないか確認し、意見交換を行なった。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ プライバシーの配慮に欠けてしまうこともあった。(周囲に聞こえる声での会話、入浴時の戸やカーテンが十分に閉めてなかったり、タブレットやケース記録を所定の場所に戻さない等)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ より良いケアが継続できるように接遇係を設け、接遇目標や気づきシートを活用して定期的に事業所評価を行い、接遇力の底上げを図る。 ・ ミーティング内にて引き続き、疑問や違和感のあるケアを確認しながら適宜、是正していく。	